

当院外科における Clostridioides difficile infection に関する研究

1. 研究の対象

2018年1月以降、当院の外科で Clostridioides difficile infection（以下、CDI）を発症した方

2. 研究目的・方法

今回、診療の中で得られた情報を使用し、当科での CDI の発症現状を解析し、重症例のリスク因子と早期治療介入の重要性について検討します。また早期に治療介入をおこなうことの重要性についても検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、既往歴、ASA-PS、バイタルサイン、治療開始日、抗菌薬使用状況、手術情報、周術期観察項目、在院日数、転帰 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 外科 新田 英利（研究責任者）

熊本市南区近見 5-3-1 TEL：096-351-8000

以上